



講義⑧理工チャレンジの取組について

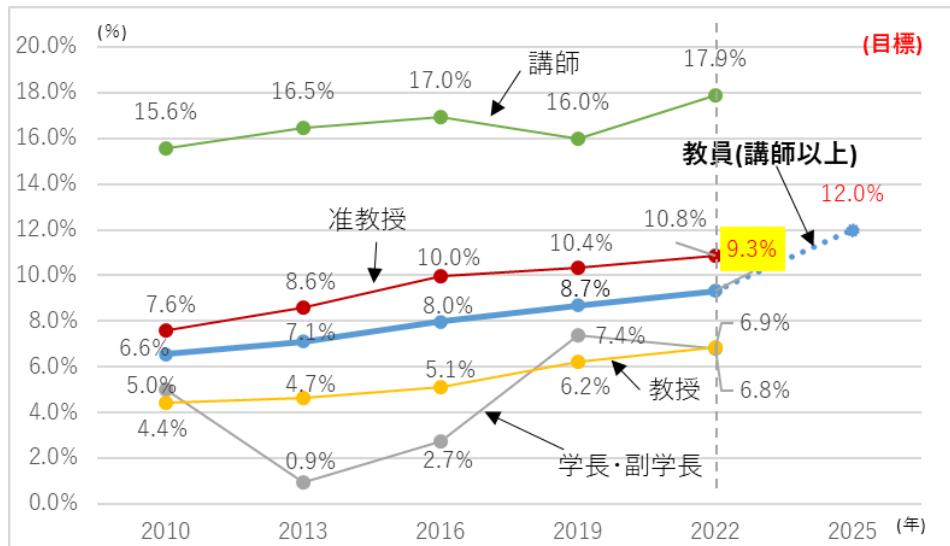
令和7年11月
内閣府男女共同参画局推進課

第5次男女共同参画基本計画の成果目標と現状

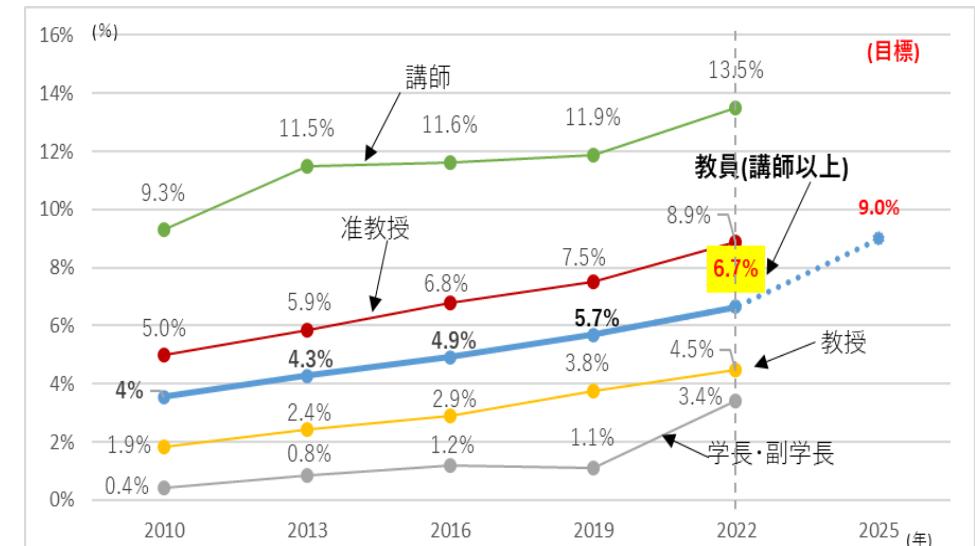
項目	成果目標（期限）
①大学の理工系の教員（講師以上）に占める女性の割合	理学系：12.0%、工学系：9.0%（2025年）
②大学の研究者の採用に占める女性の割合	理学系：20%、工学系：15%、農学系：30%、医歯薬学系：30%、人文科学系45%、社会科学系：30%（2025年）
③大学（学部）の理工系の学生に占める女性の割合	前年度以上（毎年度）

①大学の理工系の教員（講師以上）に占める女性の割合

【理学系】



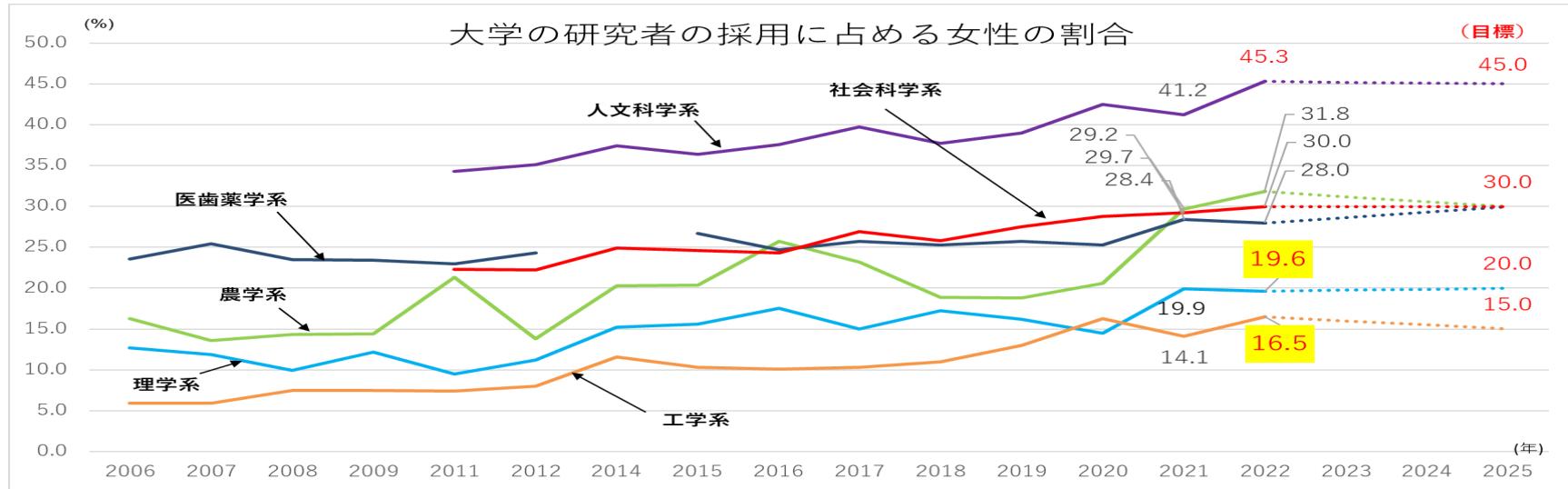
【工学系】



資料出所：文部科学省「学校教員統計調査」
※資料出所は、実績値の出所を示すもの。
※2025年1月7日現在、2022年度が最新値。

第5次男女共同参画基本計画の成果目標と現状

②大学の研究者の採用に占める女性の割合

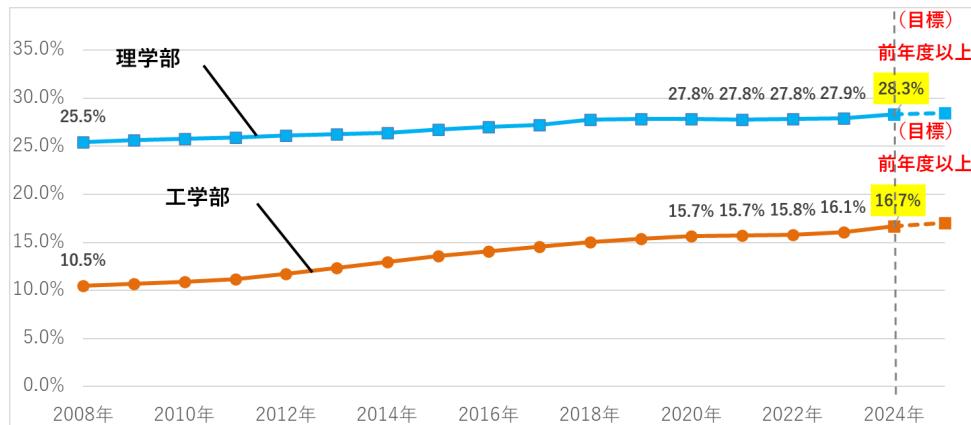


資料出所：文部科学省調べ

※大学が採用した教員（非常勤教員を除く）のうち、教授、准教授、講師、助教について集計。

※2014年は、「保健系（医学・歯学・薬学系）」と「保健系（その他）」を区別せず、保健系全体の数値を集計している。

③大学（学部）の理工系の学生に占める女性の割合



2024年度女子学生数	
理学部	22,998人
工学部	65,060人

資料出所：文部科学省「学校基本統計」（各年5月1日現在）

理工チャレンジ（リコチャレ！）～女子生徒等の理工系への進路選択を促進～ 取組概要



リコチャレは、女子中高生等が、理工系分野に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択することを応援するため、平成17年（2005年）より内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取組です。

取組

夏のリコチャレ

- ・夏休み期間中、大学、企業、学術団体等がイベントを実施
- ・内閣府・文科省・経団連がサポート
- ・令和7年度実績 129団体235イベント実施
約8,300名が参加

募集

リコチャレ応援団体

- ・理工チャレンジの趣旨に賛同する大学、企業、学術団体等 952団体
(令和7年8月31日現在)

理工系女子応援 ネットワーク会議

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体が出席
- ・相互連携に向けた情報共有や取組方針を検討

理工系女子 応援ネットワーク

- ・リコチャレ応援団体のうち、具体的な支援を行っている団体 232団体
(令和7年8月31日現在)

ウェブサイト 「理工チャレンジ」

- ・イベント情報
- ・ロールモデル情報
- ・団体からの応援メッセージ



シンポジウム

- ・有識者や実際に活躍する女性研究者・技術者（ロールモデル）による情報発信
- ・IT業界で活躍する女性（ロールモデル）提示等

STEM Girls Ambassadors による理工系女性人材育成

- ・STEM Girls Ambassadorsを派遣し、全国各地で講演等を開催

若手理工系人材 (ロールモデル) による出前授業

- ・人口5万人未満の市区町村の自治体や学校へ、企業・大学等の理工系人材を派遣

調査研究

- ・女子生徒等の理工系分野への進路選択支援を目的とした各種支援策の調査研究、事例集作成
- ・女子生徒等の理工系分野への進路選択を阻害するアンコンシャス・バイアスの払拭を目的とする研修用動画制作

ウェブサイト 「理工チャレンジ」

【事業概要】

リコチャレ応援団体（※）の紹介、イベント等の掲載。<https://www.gender.go.jp/c-challenge/index.html>
そのほか、先輩理工系女性からのメッセージを掲載するとともに、質問も可能。
※リコチャレ応援団体：952団体（うち、具体的な支援を行っている理工系女子応援ネットワーク団体：232団体）
応援団体数内訳（行政機関：58団体、企業：322団体、学術・研究機関等：143団体、大学等：375団体、その他：54団体）

（令和7年8月31日現在）

The screenshot shows the homepage of the 'Rikochallenge Summer of 2025' event. It features a large banner with the text '夏のリコチャレ2025' and 'さあ、この夏、ステキな理工系の未来を探しにいきませんか？' Below the banner are several icons representing different fields of study and activities. A central figure is holding a magnifying glass over a small globe. The page includes links to 'イベント情報ページに戻る' and 'トップページに戻る'.

The screenshot shows a company profile for '旭建設株式会社' (Aoki Construction Co., Ltd.). It includes a photo of the company's building at '喜ぬ良日向市向江町1丁目200番地', a brief description, and a link to '旭建設株式会社'.

The screenshot shows a company profile for '旭建設株式会社' (Aoki Construction Co., Ltd.). It includes a photo of the company's building at '喜ぬ良日向市向江町1丁目200番地', a brief description, and a link to '旭建設株式会社'.

The screenshot shows a company profile for '旭建設株式会社' (Aoki Construction Co., Ltd.). It includes a photo of the company's building at '喜ぬ良日向市向江町1丁目200番地', a brief description, and a link to '旭建設株式会社'.

The screenshot shows a company profile for '旭建設株式会社' (Aoki Construction Co., Ltd.). It includes a photo of the company's building at '喜ぬ良日向市向江町1丁目200番地', a brief description, and a link to '旭建設株式会社'.

日	月	火	水	木	金	土
6月のイベント情報						
29	30	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9

日	月	火	水	木	金	土
6月のイベント情報						
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	1	2	3	4	5	6

9月以降のイベント情報



夏のリコチャレ2025 ~理工系のお仕事を体感しよう!~

【事業概要】

- ・主に女子中高生等を対象に、夏休み期間を利用して、企業・大学・学術団体等が実施する理工系女子応援イベントに関する広報事業。
- ・内閣府・文部科学省・日本経済団体連合会の共催事業。
- ・**職場見学、工場見学、シンポジウム、実験教室、先輩女性社員との交流等**



夏のリコチャレ2025

開催実績

129団体235イベント

8,300名以上が参加



こども霞が関見学デー「求む！未来の理工系女子！」
(株式会社エスワイシステム・内閣府男女共同参画局)



「女子高校生のためのデータサイエンス職場見学ツアー」
(さいたま市男女共同参画推進センター、株式会社ARISE analytics)



「マンションのことなら長・谷・工♪～マンションミュージアム見学＆マンションにまつわる実験体験ツアー」
(株式会社長谷工コーポレーション)



浜松ホトニクス 夏のリコチャレ2025
「光の性質に触れ、理系女性の働き方を覗いてみよう！」
(浜松ホトニクス株式会社)

リコチャレツールのご紹介 (貸出可能)

<パネル>



- ・内閣府のリコチャレイメージキャラクター
「リコちゃん」パネル（黄、青、ピンクの3種類）
- ・3日間程度の貸出可能
- ・送料は利用者ご負担（着払い）

<動画ツール>



- ・ロールモデルとなる女性社会人のインタビュー動画
- ・理系進路選択への関心を高めるストーリー動画
- ・DVDまたはブルーレイのメディアの短期の貸出し
※送料はご利用者負担（着払い）

ご利用希望の際は、内閣府までお問合せください（数に限りがあり、調整させて頂く場合があります）

理工系女子応援ネットワーク会議

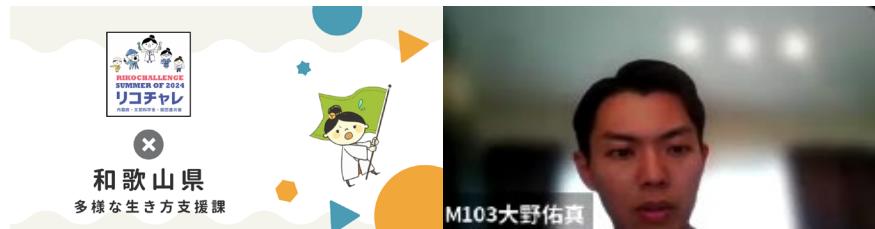
【事業概要】

- ・理工系女子応援ネットワークに登録した団体を主な対象として開催。
- 取組に关心のあるリコチャレ応援団体と、自治体も参加
- ・令和6年度は10月23日にオンラインで開催 110団体・145名が出席。
- ・事例紹介、情報交換、団体間ネットワーキング等、今後に向けた連携強化を行う

【令和6年度開催内容】

1. 取組事例発表（地方公共団体の事例）：和歌山県庁

- ・地方自治体と企業・大学等が連携して行う産学官連携イベントの実例について
- ・STEM Girls Ambassadors 事業の紹介について 等



2. 取組事例発表（大学の事例）：大阪大学部局横断型女性技術職員ネットワーク

- ・リモートと現地参加のハイブリッド開催におけるノウハウ共有
- ・参加者確保の工夫、実施したプログラム構成、保護者への働きかけの重要性について 等



3. 取組事例発表（企業の事例）：株式会社フジタ

- ・イベントの実施に当たり、工夫した点について
(早い段階でプログラムを決定し、チラシに反映すること、
参加者の年齢層が幅広い場合はグループ分けを行うこと、
体験のみでなく、参加者が将来を考える時間を設けること等)



4. グループディスカッション

- ・イベント実施済みの団体からイベントや集客の工夫点の情報共有
- ・イベント実施に関する疑問点の質問確認、意見交換 等

進路で人生どう変わる？理系で広がる私の未来2025 動画公開セミナー（シンポジウム）

【事業概要】

- ・女子中高生、保護者、教員等を対象に、内閣府・文部科学省・JST・経産省の共催にて開催
- ・令和7年7月7日公開

進路で人生どう変わる？

理系で広がる私の未来2025 動画公開セミナー



基調講演

田中 純子

広島大学 理事・副学長 特任教授

プロフィール

お茶の水女子大学理学部卒、医学博士（広島大学）。専門は疫学、特にウイルス肝炎の疫学。2009年広島大学大学院教授等を経て現職。ウイルス肝炎の疫学研究を国内外で実施し、医療施策へ貢献。中国文化賞（中国新聞社）、ロイヤル・モニサラボン勲章（カンボジア王国）、Elimination Champions 2023 (Task Force for Global Health, CGHE) 等受賞

理系で広がる
私の未来
2025



講演

村上 慧

関西学院大学 理学部化学科 准教授

プロフィール

2012年京都大学大学院工学研究科材料化学専攻博士後期課程修了
博士（工学）の学位を授与
2012年 日本学術振興会 特別研究員（PD）
2013年 京都大学白眉センター 特定助教
2014年 名古屋大学物質科学国際研究センター 助教
2016年 名古屋大学トランスフォーマティブ
生命分子研究所 特任准教授
2020年より現職

理系で広がる
私の未来
2025



理系で活躍する先輩による経験談発表

竹下 未来

パナソニック ホールディングス株式会社

M I 本部 先進メカトロニクスシステム開発センター

先進メカトロニクス開発一部 制御開発課 シニアエンジニア

プロフィール

福岡県出身。高専卒業後、九州工業大学情報工学部へ編入し、2021年に同大学大学院で博士前期課程を修了。学生時代は身体の状態を測定するセンサを3Dプリンターでつくる研究に取り組む。大学院修了後は、「ものをつくるための機械」を設計する仕事をしたい、という思いからパナソニック ホールディングス株式会社に入社。現在は、次世代半導体や再生医療向けの装置開発を担当。

理系で広がる
私の未来
2025



永塚 尚子

海洋研究開発機構 地球環境部門

地球表層システム研究センター 副主任研究員

プロフィール

雪氷学、地球化学の研究者。千葉大学理学部地球科学科で初めて氷河に出会い、その魅力に惹かれて、同大学院理学研究科（現・融合理工学府）の修士課程および博士課程への進学を決意。2013年に学位を取得後、国立極地研究所の研究員を経て、2024年より海洋研究開発機構の副主任研究員。
これまで、アラスカやグリーンランドをはじめとする世界各地の氷河で調査を行い、ミクロなサイズの鉱物から、地球規模の気候・環境変動を解明することに取り組んでいます。

理系で広がる
私の未来
2025



北村 由羽

日東電工株式会社 全社技術部門 研究開発本部

分離技術研究センター 研究員

プロフィール

2018年3月 関西学院大学 理工学部 化学科 卒業
2020年3月 関西学院大学 理工学研究科 化学専攻 修士課程 卒業
2023年3月 関西学院大学 理工学研究科 化学専攻 博士課程 卒業
2023年4月 日東電工株式会社 新卒入社
茨木事業所のR&D部門に配属
現在入社3年目であり、環境貢献テーマに従事

理系で広がる
私の未来
2025



山下

合志技研工業株式会社

合志製造部 機種計画課 試作係

プロフィール

合志技研は、バイクの排気系部品（マフラーやエキパイ）と、フレームをメインに製作している会社です。私はモノづくりが好きで、かつ、バイクも好きなのでこの会社に入社することを決めました。入社して2年間は、開発段階（発売前）の排気系部品を溶接して試作する業務に携わり、現在は、試作した製品を測定し検査を行う業務に携わっています。
学生時代に得た、図面を読む、描く力、工作機械の技術、溶接の経験をフル活用して仕事をしています。

理系で広がる
私の未来
2025



STEM Girls Ambassadors派遣

【事業概要】

女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進するため、理工系分野で活躍する多様な女性の姿（ロールモデル）を示すとともに、女子生徒等の理工系進路選択を社会全体で応援する気運醸成を図ることを目的。ロールモデルの提示策を強化すべく、令和4年度に、メッセージ動画を男女共同参画局公式YouTubeにて公開。

【主な活動】

1. 地方公共団体や学校等において開催されるセミナー、シンポジウムでの講演等
2. 広報誌やWebサイト上のメッセージ発信
3. その他本事業の趣旨に鑑み相応しい活動

Ambassador一覧（令和7年10月15日時点） ※敬称略・五十音順	
阿部 玲子	株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル執行役員兼インド現地法人代表取締役会長
杉本 雛乃	経済産業省
ズナイデン房子	日本マクドナルド株式会社 取締役上席執行役員 CMO
田中 純子	広島大学理事・副学長/ 大学院医系科学研究科特任教授
玉城 絵美	H2L,Inc.CEO、琉球大学工学部教授、東京大学大学院工学系研究科教授
中島 さち子	音楽家、数学研究者、STEAM 教育者、株式会社steAm代表取締役、 一般社団法人steAm BAND代表理事、大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー、東京大学大学院数理科学研究科特任研究員
行木 陽子	中央大学 特任教授、NPO法人日本女性技術者フォーラム 理事長
山崎 直子	宇宙飛行士
渡辺 美代子	日本大学 常務理事、NPO法人ウッドデッキ 代表理事



STEM GIRLS AMBASSADORS

理工系女子応援大使のご案内

派遣費用は
内閣府が
負担します！



理工系の最前線で活躍するSTEM Girls Ambassadorsが、理工系の魅力をお伝えします。
講演会やイベントへの派遣を希望する学校や地方公共団体はお気軽にお相談ください！
※派遣費用については内閣府が負担します。（団体・個人）※主に女子中高生との会話を対象としていますが、小学生や男子生徒、その保護者の質問にも対応します。

問合せ先
内閣府男女共同参画局推進課 理工チャレンジ事務局
03-6257-1181 g.riko-challe@cao.go.jp

STEM Girls Ambassadors 派遣申請フォームはこちら <https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0429.html>



令和7(2025)年度イベント予定数

令和7(2025)年度イベント予定数	10イベント
--------------------	--------

令和6(2024)年度イベント数

令和6(2024)年度イベント数	16イベント
------------------	--------

令和2年度調査研究 男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり ～中学校を中心として～

【事業概要】

教員等の指導者の方々へ向けて、

○男女共同参画の視点の必要性

○無意識に持っていた固定概念・考え方や言動への気付き

<無意識に行っている言動>

・テストの点数の良かった女子生徒に、「女子なのに数学／理科ができて、すごいね」と言葉をかけている

・理科の実験授業において、操作は男子、記録は女子、という生徒間の役割分担が自然とできており、それに任せている

○男女共同参画に配慮した理数授業の事例

○教員のアドバイスをきっかけに理数系に進んだ女性の事例

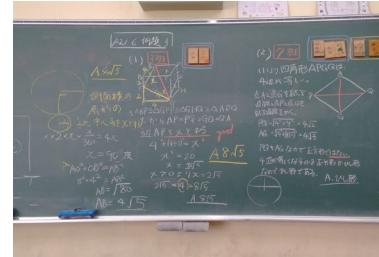
等から構成される、啓発資料「男女共同参画の視点を取り込んだ理数系教科の授業づくり～中学校を中心として～」を作成。



▲じゃんけんをしながら確率を計算する
様子



▲授業で生徒が作成したイルミネーションの一部



▲生徒が実際に行った板書発表の内容

➡ 文部科学省と連携して普及を図り、教員等の指導者の無意識の思い込み
(アンコンシャス・バイアス) の払しょくに取り組む。

※文部科学省から都道府県教育委員会に対し通知を発出し、文科省HPにリンクを掲載。

啓発資料

第3章：HISのふるまいを振り返ろう

■第3章の目的

この章では、教員が行っているアンコンシャス・バイアス（潜意識に付いている思い込み）に自己気づき、男女共同参画の導入に配慮した授業の実現に向けたふるまいや生徒との接し方についてどのように改めると良いかを明確にするため活動を行います。

なお、本書の第2章「自分をもう少し見直して」で紹介している教科書作者連れてみてください。自分のバイアスに気づくのが1つの方法です。

【「数学者」を描いてみてください】の解説

自分が書いた数学者の絵を、以下の欄で振り返ってみましょう。

人種	性別	職業・就業
貧困	居住地 (どこにいるか)	行動 (何をしていたか)

□イギリスとアメリカの学校でこの活動を実施したところ、大多数の生徒が「白人で、黒髪をかけ、黒を生むし、秀いでいる数学家」とした男性が、1+1=2のような簡単な立式で書かれた英語の前に立っている絵を描きました。

□近年の研究によると、社会の男女平等が進んでいても関わらず、女性を数学者として描画している人や男女どちらかが描かれていないといったことが現れています。また数学者のために数学者についての研究結果が公表されています。この結果を踏まえれば、理工系分野における女性のロールモデルを周囲に置くことで数学に対する女性の興味を高めることで課題を解決することができています。

振り返ってみていいかしらでしょ? 科学者やその他の研究者を描画したり、生徒と一緒に実験してみるとまた気づくことがありますよ。

【キーワード】男性教師/ジョン・ステレオタイプ

■指導者教育事例

2020年オーストラリアのクイーンズランド州で公開された教員研修プログラムに掲載されている活動の中から、本書では次に示すように下の3つを紹介します。

いずれかの活動が教科書に用でて、科別教材や等級別教材など、本校実施するものばかりでなく、教員センターや各学年現場では実施する教員研修のカリキュラムに組み込まれてみてください。参考と生徒と一緒に取り組めるものがありますので、授業の一環として取り組んでください。

No.	活動名	対象者	活動概要
1	アンコンシャス・バイアスと 数学	教員	潜意識的に作成した生徒のプロフィールを見ながら、その生徒の特徴について教員が発信する。
2	教科に対する態度	教員・生徒	生徒に向けたアンケートを実施し、教員が結果を分析する（生徒が築いて分析するなど可能であれば）。
3	接吻の授業	教員	教員が接吻の意味を説明し、男女ともに感覚的にお互いに接吻する。

出典: Forgas, H. & Ladd, G. Gender and Mathematics Supplementary Materials: Issues in the Teaching of Mathematics, State of Victoria Department of Education and Training, 2003.



▲男女別グループでの実験の様子

令和4年度調査研究 女子生徒の理工系進路選択を阻害する アンコンシャス・バイアスへの気付きを促す啓発動画

【事業概要】

- ・「女子は数学が得意ではない」等のアンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）が、女子生徒の理工系進路選択を阻害することがあります。
- ・そうしたアンコンシャス・バイアスへの気付きを促すことを目的とした動画を、男女共同参画局YouTubeチャンネルにて公開しました。
- ・動画は、学校の授業や実験における教員の声掛け、家庭における保護者の反応など、4つの事例から構成されています。

★動画は下記より御覧ください。

<https://www.youtube.com/watch?v=j97LxeLB-TQ>



Case1



★数学で高得点を取った女子生徒に教員が掛けた言葉は・・・

Case2



★理科の実験で器具操作と記録の役割分担が指示されるが・・・

Case3



★ガスバーナーの扱いに慣れていない女子生徒への教員の配慮は・・・

Case4



★工学部の大学案内を見て楽しそうに話す女子生徒への母親の反応は12・・

令和6年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業

●事業の目的

人口5万人未満の市区町村を重点的に対策すべき地域と定め、若手理工系人材による出前授業を実施することで、女子生徒の理系的体験の機会の創出と、地域におけるロールモデルの掘り起こしを目的とする。

●事業概要

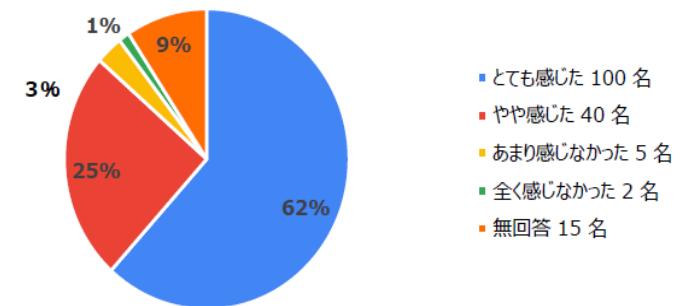
- 実施地域：5 地域（人口5万人未満の市区町村から選定）

実施地域	実施日
栃木県那須町	令和6年10月15日
長崎県雲仙市	令和6年11月2日
宮城県東松島市	令和6年11月16日
香川県小豆島町	令和6年12月18日
岡山県新見市	令和7年1月13日

- 参加対象：小・中・高校女子生徒（男子生徒也可）、保護者・教員・地域住民等
- 参加者数：50名程度（地域の教育委員会や学校と連携して募集）
- ロールモデル：理工系分野への従事期間が10年以内の若手女性人材（1地域3名）
(当該地域の地元企業・大学・研究機関等で活躍する理工系人材等)
- プログラム：ロールモデルの講演や専門分野に応じた実験等の体験
(2~3 時間程度)
- 参加者アンケート：出前授業の満足度、理工系進路選択への興味関心度、理工系進路選択についてのメリット・デメリット等

●令和6年度開催実績（総括）

- 延べ参加者数：292名
(うち、児童・生徒：174名、保護者・教員等：118名)
- イベントを通じて理工系の魅力を感じた生徒等の割合：**87%**



【授業の様子】



「理工チャレンジ」説明会

●概要

「理工チャレンジ」の認知度向上と、積極的な活用促進を目的に、全国の地方公共団体職員、教育委員会職員、小・中・高等学校、高等専門学校の教職員の方を対象とした「理工チャレンジ」に関するオンライン説明会を開催している。

本説明会では、STEM Girls Ambassadors派遣事業の申込方法や、夏のリコチャレへの参加方法等を説明している。

STEM Girls Ambassadors

【おすすめポイント！】

- 各地方公共団体や学校が実施するセミナー、シンポジウムでの講演に、**理工系の最前線で活躍するSTEM Girls Ambassadors**を派遣します。
- 講師の謝金・旅費は内閣府が負担しますので、原則申請者の費用負担はございません。

【申請先】

(URL)
[https://form.cao.go.jp/gen
дер/opinion-0429.html](https://form.cao.go.jp/gen дер/opinion-0429.html)



<説明会の内容>

- 概要
- 理工チャレンジ事業一覧
 - 1 STEM Girls Ambassadors派遣事業
 - 2 夏のリコチャレ
 - 3 若手理工系人材による出前授業
 - 4 動画公開セミナー（シンポジウム）
 - 5 調査研究
 - 6 ウェブサイト「理工チャレンジ」
 - 7 理工系女子応援ネットワーク会議



【おすすめポイント！】

- 生徒の夏休み期間を活用して、全国各地の企業・大学・学術団体等が理工系の仕事体験や女性技術者との交流イベントを実施！
- 生徒の方々が将来を考える一助に！
- 夏休みの課題としても活用いただけます！
- 地元企業・大学等のイベントについて、積極的な広報にご協力ください！

【昨年度実施イベントはこちらから】

<https://www.gender.go.jp/-/challenge/event/2024/2024.html>

「夏の理工チャレンジ2025」は、現在実施団体募集中です。特設サイトは5月旬に公開予定です。お楽しみに！



2025年6月～9月までオンライン・全国各地にて開催！